

事業名	若年末期がん患者に対する在宅支援事業
-----	--------------------

総事業費	914 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	各世代に応じた保健事業の実施

② 実施 (Do)

事業の意図	患者及びその家族の負担軽減を図る	
事業の実績 と 成果	取組内容	医療機関及び在宅訪問看護事業所に改めて事業概要を説明し、随時対象者の情報提供してもらうこととしている。
	成果	令和2年度における対象者は「なし」であった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者を把握する方法として、医療機関や在宅訪問看護事業所に頼らざるを得ない状況にあり、現状を把握するうえでも定期的な確認が必要である。 ・本事業に協力できるサービス事業所（島内7事業所）を県において把握し、情報提供してもらっているが、そのすべての事業所は高齢者介護サービスが主であるため、本事業サービスを実際行うにあたり、どこまで対応できるのか不安がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	介護保険制度の対象外である40歳未満の末期がん患者の救済措置として必要な事業である。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	支援体制の充実を図る。
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明